

会議の概要

会議名称	令和5年度 第2回能代市活力ある高齢化推進委員会
開催日時	令和5年9月29日(金) 午後6時30分～
開催場所	能代市役所 会議室9・10
出席委員 (16名)	委員長 小泉亮(地域における保健・医療・福祉関係者) 副委員長 安部美恵子(学識経験者) 委員 渡邊耕佑(介護保険の被保険者) 委員 秋林信郎(介護保険の被保険者) 委員 小林一成(介護保険の被保険者) 委員 芦名早苗(介護保険の被保険者) 委員 原田かほる(介護保険の被保険者) 委員 今村慶一(介護保険の被保険者) 委員 袴田光樹(介護サービス及び介護予防サービスの事業者) リモート出席 委員 吉田浩二(地域における保健・医療・福祉関係者) 委員 村岡紘和(地域における保健・医療・福祉関係者) 委員 熊谷真理子(地域における保健・医療・福祉関係者) 委員 田口和義(地域における保健・医療・福祉関係者) 委員 土崎博之(地域における保健・医療・福祉関係者) 委員 土谷幹春(地域における保健・医療・福祉関係者) 委員 布川有美子(地域における保健・医療・福祉関係者)
事務局	市民福祉部 部長 今野朋実 二ツ井地域局 次長 田口俊成 長寿いきがい課 課長 柳谷 敬 長寿いきがい課 参事 高杉富喜子 長寿いきがい課 課長補佐 石岡 貢 長寿いきがい課 課長補佐 藤田広樹 長寿いきがい課 主査 小山内千栄 長寿いきがい課 主査 安井さおり 長寿いきがい課 主査 大久保明子 長寿いきがい課 主事 高松佳奈
次第	開会 委員長挨拶 委員・事務局の紹介 案件 (1) 各種調査の結果概要の報告について② ・介護人材実態調査 (2) 計画策定における国の動向について (3) 計画の骨子案について その他 閉会

案件

(1) 各種調査の結果概要の報告について

・介護人材実態調査

発言者	質疑内容
委員	介護職員の離職者について、離職者は同じ介護職に再就職したのか、別の業種に就いたのか、実態を把握しているか。
事務局	再就職先までは把握していない。
委員	介護職員の不足及び定着に対する対応検討について、中高生へのPR、在学中の資格取得支援や、求職者への資格取得支援補助金などがあるが、市の制度か、それとも企業の取組か。
事務局	求職者への資格取得支援補助金は、市の商工労働課で実施している補助金である。これを活用していただけるよう周知するもの。
委員	ICT・AI・ロボット等の導入について、具体的にどのような機器が使われているか把握しているか。
事務局	主に体動センサーやバイタル確認の機器である。
委員	ICTというと幅がとても広いが、記録用のタブレット端末も含まれているのか。
事務局	タブレット端末も含まれている。

(2) 計画策定における国の動向について

発言者	質疑内容
委員	国の動向の「基本指針のポイント」について、(1)大項目1の②の在宅サービスの充実について、能代市内に現時点でどれぐらいの事業所があるか。地域密着型サービスは足りているのか。 (2)大項目2の②デジタル技術を活用した医療・介護情報基盤の整備は現時点での予算などの詳細は。 (3)大項目3の外国人労働者について、現状はどうか。
事務局	(1)定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所は1事業所あり、9月より開始している。小規模多機能型居宅介護事業所は6事業所。看護小規模多機能型居宅介護は第9期の中で検討していきたい。国からの見直しポイントにもあるように、地域密着型サービスは今後も更なる普及を目指さなければならないと考えている。 (2)国から具体的な情報が入っていない状況である。 (3)外国人労働者数について、3事業所で14名となっている。
委員	(2)県医師会等で情報共有ツール「ナラティブブック」を運用している。利用する当事者本人の情報を、本人管理のもと、家族、医療介護従事者の間で共有している。

(3) 計画の骨子案について

発言者	質疑内容
委員	高齢者数は緩やかに減少するが、それを支える方の人数の推移は。介護施設において、利用者の体調によっては現場の介護職員の負担も大きい。働く人が満足出来る環境にしていかなければ支える人がいなくなってしまう。計画も大事だがもっと現場に目を向けてほしい。
委員	介護給付費について、施設サービス費が減少とのことだが、その中には介護医療院も含まれるか。
事務局	介護医療院を含む。それは市内の病院1か所である。
委員	災害や感染症対策に係る体制整備について、今年7月に豪雨災害があったが、今後も災害が想定される。各事業所で策定を義務付けられている業務継続計画(BCP)の策定状況を市では把握しているか。
事務局	令和6年度の策定に向け、現在、各事業所において取り組んでいることを把握している。
委員	9期計画の骨子案について、地域包括ケアシステムが「深化」に変わっているが、体系の変化が少ないように見える。8期を踏まえて9期はこのように変えていこうという内容にしてはどうか。地域ケア会議、地域包括ケアシステムについて、充実してはどうか。
事務局	今回は骨子案を提示させていただいている。詳細な部分については、次回以降の委員会でお示しさせていただき、ご意見を伺いたい。
委員	コンサルティング会社から、アドバイスやコメントがあれば伺いたい。
コンサル	計画の内容について、以前から安定的に実施していて、引き続き継続していく事業については、実施内容も記載内容も大きく変更することはないが、新たな取組については、今後、市で方針が決定したものが反映されてくるため、そこが前回の計画と記載内容が異なってくるところになる。

(4) その他

- ・施設介護サービスの基盤整備について

発言者	質疑内容
なし	